

今城電気工業（株）環境行動計画

平成24年 9月28日

取組方針

今城電気工業株式会社は、「技術的に信頼される会社」をモットーに、電気設備工事の設計施工工事を行っております。

また、当社の事業活動を進めていく中で、環境保全が重要課題の一つであることを認識し、地球環境との調和、地域社会との融和を図りながら進歩・発展していくことを目指してまいります。このため、私たちは、事業活動に伴う環境への負荷を少なくするために、以下の取組を社員一丸となって推進します。

- ① 事業活動中での省エネルギーと省資源（紙使用量の節減等）
- ② 省エネルギーにより、地球温暖化防止に努めます。
- ③ 廃棄物の削減とリサイクルを進めます。
- ④ 資源の有効な利用を図ります。

この方針に基づいて社員一人ひとりが自主的に環境保全活動に取り組むために、取組方針と取組目標及び具体的な取組内容を全社員に周知します。

平成24年 9月28日

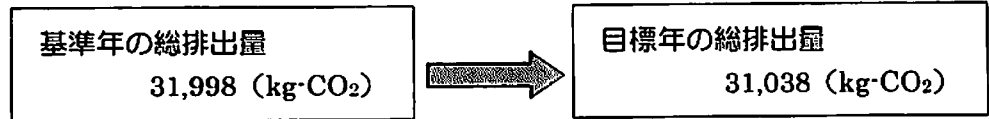
今城電気工業株式会社

代表取締役 今城 孝志

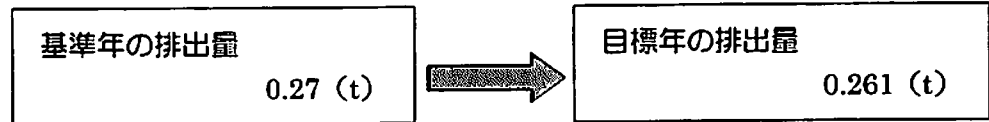
3 環境負荷の低減目標

25年に向けての環境負荷の低減目標は、次のとおりです。(数値的な低減目標についての基準年度は、いずれも23年です。)

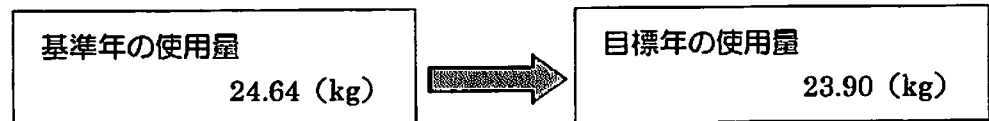
【目標1】 二酸化炭素の総排出量を3%削減する



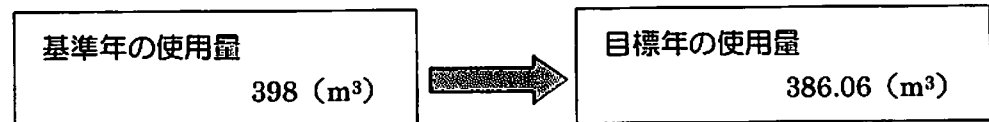
【目標2】 産業廃棄物の排出量を3%削減する



【目標3】 コピー用紙の使用量を3%削減する



【目標4】 水使用量を3%削減する



4 環境保全に向けた具体的な取組

【取組1】 二酸化炭素排出量の削減

(工事部門での活動)

- ・ 昼休みと休憩時には、使用していない機械の電源を切る
- ・ 倉庫、休憩室等使用しないときは消灯を徹底する
- ・ 休憩室の空調温度を適正（冷房時 28 度、暖房時 20 度）に設定する
- ・ 作業効率の改善により残業時間を少なくする
- ・ 従来型蛍光灯を高効率蛍光灯やLED照明に交換する
- ・ アイドリングの防止と無駄のないアクセル操作を心がける
- ・ 車の空調温度を適正温度に設定する

(事務・営業部門での取組)

- ・ 事務室の空調温度を適正（冷房時 28 度、暖房時 20 度）に設定する
- ・ エアコンを使用するときは扇風機等を併用し空気を循環させる
- ・ 昼休み消灯と人のいない部屋の消灯を徹底する
- ・ パソコンとコピー機の節電機能を活用する
- ・ 社用車の効率的な使用（運転経路、相乗り）を徹底する
- ・ アイドリングの防止と無駄のないアクセル操作を心がける
- ・ 車の空調温度を適正温度に設定する

【取組2】 廃棄物の適正管理と排出量の削減

(一般廃棄物)

- ・ ごみの分別を徹底し、リサイクル・リユースに努める
- ・ 詰め替え可能な製品、簡易包装の製品を優先的に選んで購入する
- ・ 製品をできるだけ長期間使用する
- ・ ファイル、フォルダーなどは繰り返し使用する

【取組3】 コピー用紙使用量の削減

- ・ 両面印刷、両面コピーを徹底する
- ・ 使用済み用紙の裏面を利用する
- ・ 書類、資料の電子データ化を進める

【取組4】 水使用量の削減

- ・ 漏水を定期的に点検する
- ・ 水を流しっぱなしにしない

5 環境行動計画の実施体制

環境活動推進委員会を設け、半期ごとに取組目標の進捗状況と具体的な取組の実施状況をチェックします。